

災害に備えたまちづくり



地域課題に応じた主体的な防災活動の支援

地区防災カルテ(※)を活用した防災活動の推進

「地区防災カルテ」を活用した話し合いを進めるほか、地域課題やニーズに応じた防災訓練等の実施を支援し、地域の防災組織の機能強化を図ります。

(※)災害リスク等の地域特性や地域の防災活動状況等を学区ごとに整理したデータベース

避難所での健康管理の推進

被災者のこころとからだへの配慮や衛生面などに配慮できる「災害時健康サポーター」を養成します。

自助力向上の促進・防災意識の啓発

災害時の被害を軽減するため、防災意識の啓発や家具転倒防止対策を推進するほか、災害時に必要な知識や心構えについて、周知・啓発を実施します。

●総合水防訓練・総合防災訓練

●次世代への地域の災害記憶伝承

(伊勢湾台風体験者による語り部の創設) ▶ TOPICS

●外国人住民向け地震啓発パンフレット等の配布

●家具転倒防止ボランティアの活用

港区防災のつどい

大型台風、ゲリラ豪雨、巨大地震などの大災害の記憶や得られた教訓を次世代に受け継いでいきます。

妊婦・乳幼児の親に対する防災教育の充実

●妊婦・乳幼児を持つ親向けの防災教育用リーフレット「みんなと学ぼうさいBOOK」の作成・配布

●乳幼児非常持出品の具体的な準備の支援 ▶ TOPICS

津波からの逃げ遅れゼロ

TOPICS

●安否確認ツールである「無事ですカード」を活用した体制作りについて、きめ細やかに訓練支援を行います。

●「無事ですカード」を掲出し、近くの津波避難ビルの前まで避難経路を確認しながら実際に避難する港区民一斉津波避難訓練を実施します。

●津波からの安全な避難行動を考える港区版「マイ・タイムライン」の作成を推進します。

《南海トラフ地震 平日昼間被災》	
名前	自宅以外で主にいるところ
大津波警報が出ている間どうするか	
たろう	(株)〇〇商事(中区) 瑞穂区の高校へ〇〇を避えに行く

マイ・タイムライン抜粋



中学校での「マイ・タイムライン」作成推進活動

災害対応力の向上

訓練、研修等により、発災時に迅速な初動対応ができるようにします。

南陽支所の防災機能強化

地域防災拠点としての機能強化に向けて、関係部署と連携しながら支所の整備を進めます。

防災ツーリズム(防災×魅力)

港区内の防災施設、魅力スポットを巡るイベントを開催し、区内外の方に、港区の成り立ち・防災施策・魅力を伝え、将来的な港区民の獲得を目指します。 ▶ TOPICS

魅力あふれるまちづくり



魅力向上・魅力発信

港区の魅力発信事業 ▶ TOPICS

港区広報キャラクター「みなぴい」を活用し、港区インスタグラム等で、港区の魅力を発信するほか、藤前干潟の魅力を体験できる場の提供や、ポイント制度を活用したイベントの実施に向けて取り組みます。



港区広報キャラクター「みなぴい」

南陽の農業の魅力発信事業

フェイスブック、地産地消マップ、ウォーキングマップ等で南陽の農業の魅力を発信します。

●市民水田 ●田んぼアート

●朝市 など



田んぼアート南陽

野菜マルシェ

港区の特産物や地産地消をPRするため、春と秋に野菜マルシェを開催します。



野菜マルシェ

安心・安全で快適なまちづくり



犯罪のないまちづくり 交通事故のないまちづくり

地域や警察署、学校等と協働し、区民一人ひとりの防犯意識や交通安全意識の向上に取り組みます。

●防犯・交通安全キャンペーン

●交通安全教室

●みなと「安・安」演劇部による特殊詐欺についての防犯講話の実施

●防犯カメラ設置や防犯灯のLED化支援

●区内鉄道の駅出口階段を活用した啓発



交通安全運動



みなと「安・安」演劇部

快適なまちづくり

町を美しくする運動

「クリーンキャンペーン2025」における地域の清掃活動の支援や空地をきれいにする運動を通じて、地域住民の「まちを美しく」という意識の向上を推進します。

ペットと快適に暮らすまちづくり

人とペットが共生する快適なまちづくりを推進します。

●ペットの防災教室 ●のら猫対策(TNR支援事業(※) など)

(※) TNR活動…のら猫を保護し、避妊去勢手術を行った後、元の場所に戻す活動

藤前干潟生き物観察会

藤前干潟の水質浄化機能や、生物多様性について学び、環境を大切にすることを育みます。



藤前干潟生き物観察会

外国人に対する窓口対応サービスの充実

言語の違いによる窓口等での不便さを解消します。

●外国人総合受付窓口の設置(ポルトガル語 フィリピン語)

●テレビ電話通訳の実施(※) ●AI通訳機の設置

(※) 対応できる言語は、曜日・時間によって異なります。

総合行政の推進

多様化する地域課題を解決するため、区内関係公署(所)との連携を強化します。



子育て支援と健康福祉のまちづくり



妊娠期からの切れ目ない子育て支援

子育ての負担感や孤立感を軽減させるため、妊娠期から幼児期まで段階に応じて切れ目なく子育て支援をします。

●みなとHAPPY☆CHILDBIRTH(MHC) プロジェクト

●妊婦面接

●新生児乳児訪問(生後4か月まで)

●赤ちゃん訪問(生後4か月から7か月までの第1子)

※港区は24歳以下で第2子以降を出産した家庭も訪問しています。

●乳幼児のむし歯予防啓発(3か月児健診)

●学区子育てサロン ●みなと子育てサロン

子育て情報の発信

●子育て情報紹介リーフレット「みなと子育てマップ」

●子育て相談窓口を掲載した子ども医療証カバー配布

●みなと子育て応援キャラクター「みなとん」 ▶ TOPICS

●ウェブサイト「ママパパのページ」

●インスタグラム「みなととことこ。」



みなと子育て応援キャラクター「みなとん」



子どもを虐待から守る地域社会づくり

児童虐待防止の啓発に努めるとともに、児童虐待に関する相談・通告に対し、的確・迅速に対応します。

高齢者が安心して暮らし続けられる地域社会づくり

港区認知症になっても安心して暮らせる町をつくり隊

認知症サポーター等が、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるようボランティア活動を実施します。

港区役所いきいき高齢者プロジェクト

地域での社会参加の場づくりとして、公共のスペースでの花壇づくりを支援し、生きがいづくりや介護予防を促します。



港区役所いきいき高齢者プロジェクト

障害者が自立して安心して暮らせる地域社会づくり

授産製品の販売促進

販売ブース「みなとーり」及び「みなと〜り南陽支店」を庁舎内に設置するほか、授産製品カタログを企業や各種団体等へ配布します。

ヘルプカードの周知と活用支援

ヘルプカードを幅広く配布・周知するほか、災害時や避難所で活用できるよう啓発します。



ヘルプカード

住民に身近な行政サービスづくり

区民サービスの改善・拡充

職員の接遇向上、広報の充実、わかりやすい情報発信など、サービスの向上を図ります。



▲港区役所市民課
混雑状況発信ページ